

つながりだより Vol:18

よねかわ しょうり
米川 勝利プロフィール

- ◇ 1986年、茨木生まれ茨木育ち
めぐみ幼稚園、大池小学校、
東中学校、茨木高校出身
同志社大学政策学部卒業
- ◇ 同志社大学大学院
総合政策科学研究科
博士前期課程修了
- ◇ 2013年1月
茨木市議会議員選挙 初当選
- ◇ 2014年9月
同大学院博士後期課程退学
- ◇ 2017年1月、2期目当選
- ◇ 所属(2018年4月現在)
建設常任委員会
茨木市土地開発公社理事

詳しいプロフィールはホームページへ
<http://s-yonekawa.net/>
ブログも更新中!



2018年3月議会は、まず2月23日の議員総会(予算内示会)、幹事長会、議会運営委員会を経て、3月1日に開会し、26日に閉会しました。

新年度予算は「多様な価値観や生き方に対応した『今』必要なサービスの充実」、「『将来』を見据えた『住みたい』と思われるまちづくり」、「まちの持続的発展を支える『財政の健全性』の確保」の3つをもとに編成され、**議会では賛成多数で議決**されました(一般会計868億5千万円、特別会計543億6,448万円)。

予算の詳細は右記の市ホームページをご参照ください(QRコードからもアクセスできます)。

私は今回、本会議と委員会にて質疑をしましたが、紙面の都合上、表面に新条例のご紹介、裏面に災害廃棄物処理に関する質疑とトピックを掲載いたします。

茨木市ホームページ：
当初予算の概要

[http://www.city.ibaraki.osaka.jp/
material/files/group/14/
H30tousyoyosannogaiyou.pdf](http://www.city.ibaraki.osaka.jp/material/files/group/14/H30tousyoyosannogaiyou.pdf)



障害のある人もない人も共に生きるまちづくり条例を制定

議案第11号茨木市障害のある人もない人も共に生きるまちづくり条例の制定については、昨年から当事者や関係団体も参画した障害者施策推進分科会で議論が重ねられ、パブリックコメントを経て、3月議会にて上程、**全会一致で可決**されました。

差別解消条例、手話言語条例、情報コミュニケーション条例の要素を持った総合的な本市の条例は全国でも先進的です。関係者のご努力に敬意を表するものです。私自身も長年願ってきたことですので、非常に嬉しく思います。なお、米川の本会議質疑では、めざすべき理想や手話通訳者不足の課題について取り上げました。



本条例の目的

誰もが安心して暮らし続けられるまちづくりの考え方を示し、市と市民のみなさん、事業者のみなさんと共に生きるまちをめざす。

ポイント

①手話は言語

障害者基本法のもと、言語としての手話に対する理解の促進、普及啓発を図る。

②障害者差別に関する相談の仕組み

相談に応じるとともに障害者差別解消協議会を設置。

③民間事業者の合理的配慮の提供を義務化

※詳しくは茨木市HPをご覧ください(QRコードからもアクセス可)。



米川の本会議質疑

災害時の市民の生活環境を守るため 具体的な想定を！

本市で大規模災害が起きた際、衛生環境と安全の確保、また迅速な復旧復興の重要性を鑑み、災害廃棄物等の処理について質疑しました。災害廃棄物とは、地震や津波等によって発生する木くず、コンクリート片、金属くず、紙、繊維類、プラスチック、ガラス、腐敗性廃棄物、廃家電、廃自動車等の廃棄物のことです。過去の震災でも、災害廃棄物処理は大きな課題となりました。

現状

- ▶ 大阪府災害廃棄物処理計画の想定～有馬高槻断層帯地震による本市の被害
・災害廃棄物発生量：111万9千トン
（※本市の1日のごみ処理可能量450トン）
・仮置場の必要面積：38.2ha
（※廃棄物を一時的に「仮置き」しておく場所）
- ▶ 北摂7市3町の災害等廃棄物の処理に係る相互支援協定締結(2015年7月)



米川が指摘する問題点

- ▶ 地域防災計画、一般廃棄物処理基本計画、業務継続計画等に災害廃棄物処理についての記載があるものの、本市産業環境部では**仮置場の事前の候補検討**はできていない(→初動が肝心な廃棄物処理において、混乱が生じ、行く行くは更なる処理コストもかかってしまう)。
- ▶ 大量の廃棄物が発生した際の処理の**人員不足**。
- ▶ 協定に基づいてどのように具体的に動いていくか、2年半経った今もほとんど進んでいない。

質疑の結果、北摂間の連携を進めていくという点、市としての災害廃棄物処理計画の策定を準備するという答弁。

→これでようやく、危機管理部門だけでなく、産業環境部としての災害時の想定が進み、いざというときの衛生環境、安全管理が少しでも良くなると考えています。

トピック

JR 総持寺駅開業



2018年3月17日、JR総持寺駅が開業しました。安全設備として、可動式ホーム柵(二重引戸式)が設置されています。

桑田公園リニューアル



2018年3月より桑田公園の遊具が新しくなりました。たくさん子どもたちが遊びに来ています。

茨木松ヶ本線開通！



2018年3月25日、茨木松ヶ本線が開通しました。1950年に都市計画道路として決定し、工事が始まったのは9年前。JRの下を通るとい難工事で、開通までに長い歳月を要しましたが、本事業効果として、「周辺生活道路の混雑解消」「アンダーパスによる地域分断の解消」「災害時の緊急輸送機能の強化」等を期待するものです。

JR 茨木駅リニューアル

3年に及ぶ改良工事が終わり、2018年4月1日、JR茨木駅がリニューアル。駅舎面積の増築、エレベーターが整備され、コンビニや雑貨店、カフェなどが新規開業しました。

会派についてご報告

2018年1月31日付で、無所属議員の会派「茨木市民フォーラム」を離脱しました。先輩お二人には大変お世話になりました。心機一転、無所属議員であることは変わらず、より一層邁進してまいります。なお、茨木市議会は「3人」が会派の構成要件なので、茨木市民フォーラムは解散となりました。